

作成日 2026 年 4月 13日
(最終更新日2026 年 5月 19日)

受付番号： I2026-029

課題名：救急搬送された患者における入院時口腔衛生状態と早期せん妄発症の関連

1. 研究の対象

2024 年 4 月から 2026 年 3 月までの間に救急搬送され ER-ICU に入院した 40 歳以上の患者さんを対象とします。ただし、以下の 1～4 に該当する患者さんは対象にはなりません。

除外基準

1. 脳血管疾患の原病および既往がある患者さん
2. 気管挿管され、鎮静剤を使用している患者さん
3. GCS 8 点未満の患者さん

2. 研究期間

2026 年 6 月 22 日（研究実施許可日）～2027 年 3 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日： 2026 年 5 月 1 日

提供開始予定日： 該当なし

4. 研究目的

入院時の口腔衛生状態が、入院後のせん妄発症と関連があるのかを調査します。

5. 研究方法

研究対象期間に救急搬送され ER-ICU に入院した患者さんの中から無作為に口腔衛生状態や意識状態などのデータを抽出し集計、分析します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

1、入院初日の OHAT スコア、2、入院 72 時間後の OHAT スコア、3、入院初日の ICDSC、4、入院 72 時間後 ICDSC、5、年齢、6、性別、7、疾病分類、8、認知症の有無、9、身体拘束の有無、10、入院時意識レベル GCS、11、入院時 APACHE-II スコア、12、入院時 SOFA スコア、13、直近の医療機関の受診の有無、14、同居家族の有無

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本学単独研究

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われらないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。本研究は、研究費はかかりません。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、本学利益相反マネジメント委員会に対して研究者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会による確認を受けています。この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東京科学大学病院 看護部 本庄智代

連絡先：03-5803-4783

0561mrs@tmd.ac.jp

当院の研究責任者：東京科学大学病院 看護部看護師長 古川文子

11. 苦情窓口

東京科学大学 研究推進部研究基盤推進課 生命倫理グループ

03-5803-4547（対応可能時間帯：平日9:00～17:00）